



宇宙船

平成30年度 第2号

立川市立立川第八中学校
同 地域学校協働本部〒190-0013 立川市富士見町 7-24-1 TEL(042)526-2007 FAX(042)-529-1180 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh08/>

立川市立立川第八中学校長 川崎 達也

小さな力も結集すれば ～誰も輝ける場所がある～

学校生活も新年度がスタートして1か月半を経て、新しい学年・新しいクラス・新しい授業・・・最初は勝手が違うことで戸惑う事があっても、徐々に慣れてきたことと思います。ある意味「地に足がついてきた」これからは本当のスタートかもしれません。

当たり前のことですが、学校は勉強をする場所です。学力を高め、生きる力を身に付けなくてはなりません。ではこの「学力」とは何でしょうか？ともすれば点数をはじめとした「数値」だけが注目されがちですが決してそうではありません。数値はもちろんですが、人との関わりや自分自身の特性を見抜き、生かす力を付けて初めて「学力が付いた」と言えます。

私は常々「社会の歯車になろう」というお話をしています。社会は様々な人の、多様な力の結集で出来ています。中には有名になったり、歴史に名を残す人もいるでしょう。でも、大方の人が名前さえ知られずに人生を終えます。では社会的に高い地位を得た人、お金持ちになった人が本当に幸せなのでしょうか？私はそうは考えません。自分の良さに気付く、自分の仕事にプライドを持ち、周囲に配慮が出来る人が「幸せを知っている人」であると思うのです。

さて、今から約10年前、日本中・世界中を驚かすニュースがありました。大阪府東大阪市の小さな町工場が力を結集して、なんと人工衛星を作り宇宙空間に打ち上げたのです。その名も大阪らしく「まいど1号」。

H2A、打ち上げ成功 小型人工衛星「まいど1号」に分離信号発信

大阪府東大阪市の中小企業が開発した小型人工衛星「まいど1号」が、温室効果ガス観測衛星「いぶき」などとともに、種子島宇宙センターからH2Aロケットで打ち上げられた。「まいど1号」は軌道に投入され、毎秒7.5キロの速さで地球の周りを1周約1時間半で回りながら、予報システムの実用化に向けて雷などの観測を行う予定。運用期間は3カ月を見込んでいます。

まいど1号の開発は、町工場に若者や活気を呼び戻そうと、中小企業9社でつくる東大阪宇宙開発協同組合が中心になり2002年から進めてきた。宇宙航空研究開発機構や大阪府立大なども協力してきた。雷発生時に生じる電磁波を捕らえる雷観測用センサーのほか、地球の地磁気を測る磁気センサー、太陽の方向を見つけることで姿勢制御を目指す太陽センサーなどが搭載されている。打ち上げ後は、大阪府立大で衛星の運用管制を行う。今回の打ち上げでは、ロケットのすき間に相乗りをさせてもらう形で搭載された。
2009年1月朝日新聞・大阪本社夕刊) 中略

一つ一つの町工場の仕事は専門的であり、ある意味「職人氣質」。でも、その仕事に関しては高い専門性を持ち、誰にも負けないものすごい技術を持っていると同時に、仕事に対してプライドを持っています。昔から「東大阪の町工場が結集すればロケットだって飛ばせる！」と言われていました。それを現実のものとした訳です。

誰にでも得意分野があります。同時に苦手なものがあるのも事実です。全てが出来るオールマイティな人はなかなかいません。まいど1号は一人一人の力は小さくても、自分の得意分野を出し合って、その力を結集すれば必ず大きな力となることを教えてくれました。

今、皆さんは6月2日(土)に開催される体育大会のために保健体育の授業から準備に入っていますね。日々、校庭や体育館から皆さんの元気な声が聞こえてきます。身近な行事である体育大会は、運動が得意な人にとっては楽しみな行事でしょうが、苦手な人にとっては??です。でも、運動が苦手な人でも他の所で活躍できる場面が必ずあります。もちろん、苦手な事から逃げて良いと言っているではありません。たとえ運動が苦手な人であっても、自分の得意な別の場面で、今持てる力を出来る限り発揮すべく努力することが大切なのです。そんなお互いの良い所を活かす相互作用が大きな力へとなっていくのです。

東大阪町工場の力の結集は、「まいど1号」という形となって夢を現実のものとししました。「皆でやり遂げた！」この力は想像以上の力を発揮し、同時に次の夢を生みます。実際に自信を付けた町工場のおっちゃん達は、次のステップへ踏み出しました。

まいど1号打上げ成功から 夢は再び宇宙へ！！

2002年厳しい不況の中、“苦しい時こそ夢を持たなアカン！”と職人集団が立ち上がり、「中小企業の技術力を結集して人工衛星を打ち上げよう」と東大阪宇宙開発協同組合を設立しました。そしてJAXAのH-IIAロケットの相乗りで種子島宇宙センターから人工衛星「まいど1号」が打ち上げられ、同年10月まで続いた計画したすべてのミッションが成功裡に終わり、多くの国民が「人工衛星まいど1号」の名を知るほどになりました。

また、宇宙機器の開発受注に結びつく成果も芽生えてきました。厳しかった山登りも時が経つとまた上りたくなると、2010年新たに宇宙へのプロジェクトが動き出しました。“日本のお家芸である「ロボット技術」で中小企業のモノづくりの技を世界にアピールします”東大阪宇宙開発協同組合は世界初の人型宇宙ロボットに挑戦していきます。「今度は月でロボットになんかさせたるねん！」技術者たちの夢は無限です。
(東大阪宇宙開発協同組合のHPから)

夢は夢を呼びます。そして夢を現実として実現していく力になります。

飯盒炊さん・体育大会・職場体験・修学旅行・校外学習・生徒会活動、そして授業・・・今、君達は学校の様々な生活の中で、そんな夢を育み、力を合わせることを学んでいます。決して逃げず、焦らず、おごらず、ひたむきに、今持つ自分の力を目一杯発揮し、自分の役割を果たす力を身に付けてください。それが将来の大きな力となり、夢の実現と幸せにつながるはずです。

離任式が行われました。(4月19日)

離任式が4月19日に行われました。離任式には、砂原先生、大沼先生、伊藤先生、斉藤都事務さんが来校しました。また斉藤幸男先生や近江用務員さんからもメッセージをいただきました。それぞれの先生方が八中の素晴らしいところやこれから頑張ってもらいたいことを話され、これからの学校生活にしっかり生かしていきたいと感じました。生徒からは感謝のことばと花束を贈りました。今まで立川第八中学校を支えてくださった先生方、ありがとうございました。



【砂原先生】



【大沼先生】



【伊藤先生】



【斉藤さん】

1年生校外学習が行われました。(4月27日)

1年生の校外学習が川井のキャンプ場で行われました。班で団結して行動することや友達の良さの新しい発見等を目標に、学年・学級づくりに取り組みました。かまどでの火起こし、カレーライス作り等協力して進めることができ、楽しい1日となりました。



平成30年度 PTA本部役員紹介

- 会長：御山 真実さん □副会長：篠崎 紫さん、片山 真紀さん、小泉 海さん、遠藤 英樹さん
□庶務：松永 純子さん、原田 乃里恵さん、石川 由佳さん、小見 菊代さん
□会計：中野 聡子さん、岩窪 由美さん □会計監査：片江 美奈子さん、前田 貴子さん

第41回体育大会 平成30年6月2日(土) 雨天延期：3日(日) 本校校庭

*順延の決定は、各日とも午前6時に判断し、6時30分以降にホームページでお知らせいたします。